

11月27日（月）

平成 29 年 11 月 27 日 (月 曜 日)

午前 10 時 0 分開会

出席議員 (37 名)

1 番	武田浩一	(自由民主党くしま)
2 番	有岡浩一	(郷中の会)
3 番	重松幸次郎	(公明党宮崎県議団)
4 番	来住一人	(日本共産党宮崎県議会議員団)
5 番	渡辺 創	(県民連合宮崎)
6 番	岩切達哉	(同)
7 番	後藤哲朗	(宮崎県議会自由民主党)
8 番	右松隆央	(同)
9 番	二見康之	(同)
10 番	日高博之	(同)
11 番	野崎幸士	(同)
12 番	日高陽一	(同)
13 番	蓬原正三	(同)
14 番	西村 賢	(自由民主党 青の国)
15 番	凶師博規	(愛みやざき)
16 番	河野哲也	(公明党宮崎県議団)
17 番	前屋敷恵美	(日本共産党宮崎県議会議員団)
18 番	高橋 透	(県民連合宮崎)
19 番	徳重忠夫	(宮崎県議会自由民主党)
20 番	丸山裕次郎	(同)
21 番	中野一則	(同)
22 番	中野廣明	(同)
23 番	松村悟郎	(同)
24 番	外山 衛	(同)
25 番	濱砂 守	(同)
27 番	井上紀代子	(県民の声)
28 番	新見昌安	(公明党宮崎県議団)
29 番	田口雄二	(県民連合宮崎)
30 番	満行潤一	(同)
31 番	太田清海	(同)
32 番	緒嶋雅晃	(宮崎県議会自由民主党)
33 番	黒木正一	(同)
34 番	井本英雄	(同)
35 番	山下博三	(同)
36 番	坂口博美	(同)
37 番	星原 透	(同)
39 番	横田 照夫	(同)

地方自治法第 121 条による出席者

知 事	河野俊嗣
副 知 事	郡司行敏
副 知 事	鎌原宜文
総合政策部長	日隈俊郎
総務部長	桑山秀彦
危機管理統括監	田中保通
福祉保健部長	畑山栄介
環境森林部長	川野美奈子
商工観光労働部長	中田哲朗
農政水産部長	大坪篤史
県土整備部長	東 憲之介
会計管理者	福嶋幸徳
企業局長	凶師雄一
病院局長	土持正弘
財政課長	川畑充代
教 育 長	四本 孝
公安委員長	江藤利彦
警察本部長	郷治知道
代表監査委員	高橋 博
人事委員長	濱砂 公一

事務局職員出席者

事務局 長	甲斐正文
事務局 次長	上山伸二
議事課 長	長倉健一
政策調査課 長	谷口浩太郎
議事課 長補佐	濱崎俊一
議事担当主幹	山口修三
議事課 主査	沼口恭一郎
議事課 主任主事	森本 征明

◎ 議長挨拶

○蓬原正三議長 開会前に一言申し上げます。

本日は、執行部、関係団体の御協力をいただき、古代衣装を着用し、本会議を開催させていただきます。この取り組みは、平成24年から記紀編さん1300年記念事業の一環として実施しております。県議会としましても、「神話のふるさと みやざき」のブランドイメージの一層の浸透が図られることを期待するものであります。

◎ 開 会

○蓬原正三議長 これより平成29年11月定例県議会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

◎ 会議録署名議員指名

○蓬原正三議長 会議録署名議員に、星原透議員、渡辺創議員を指名いたします。

◎ 議会運営委員長審査結果報告

○蓬原正三議長 まず、会期の決定について議題といたします。

今期定例会の会期日程に係る議会運営委員長の審査結果報告を求めます。議会運営委員会、松村悟郎委員長。

○松村悟郎議員〔登壇〕 御報告いたします。

去る11月20日の閉会中の議会運営委員会において、本日招集されました平成29年11月定例県議会の会期日程等について協議を行いました。

今期定例会に提案されます知事提出議案は合計29件、その内訳は、補正予算1件、条例4件、予算・条例以外24件であります。このほか1件の報告があります。また、さらに給与関係

の議案が追加提案される予定となっております。

これらの提出議案の内容等を踏まえ、当委員会において審査をいたしました結果、会期につきましては、本日から12月13日までの17日間とすることに決定いたしました。

会議日程は、お手元に配付されております日程表のとおりであります。

今期定例会は、11月30日から5日間の日程で一般質問を行い、一般質問終了の後、人事案件の採決を行った上で、その他の議案・請願について、所管常任委員会に付託を行います。

12月7日から2日間の日程で各常任委員会を開催していただき、13日の本会議で、付託された議案・請願の審査結果報告及び採決を行います。

なお、議員から提出される議案の取り扱い及び特別委員会については、日程表に記載のとおりであります。

議員各位におかれましては、円滑な議会運営に特段の御協力をいただきますようお願いいたします。

以上で当委員会の報告を終わります。〔降壇〕

○蓬原正三議長 議会運営委員長の報告は終わりました。

質疑の通告はありません。

◎ 会期決定

○蓬原正三議長 会期についてお諮りいたします。

今期定例会の会期は、ただいまの議会運営委員長の報告のとおり、本日から12月13日までの17日間とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○蓬原正三議長 御異議ありませんので、そのように決定いたしました。

本日からの日程は、お手元に配付の日程表のとおりであります。〔巻末参照〕

◎ 議案第1号から第29号まで上程

○蓬原正三議長 次に、お手元に配付のとおり、知事から議案第1号から第29号までの各号議案の送付を受けましたので、これらを一括上程いたします。〔巻末参照〕

◎ 知事提案理由説明

○蓬原正三議長 ここで、知事に提案理由の説明を求めます。

○知事(河野俊嗣君)〔登壇〕 おはようございます。平成29年11月定例県議会の開会に当たりまして、まず冒頭に一言御礼を申し上げます。

11月定例県議会の恒例となりましたが、本日は、県議会の御発案による取り組みといたしまして、記紀編さん1300年記念事業を盛り上げるために、古代衣装を身にまとっての本会議となりました。改めまして、「神話の源流みやざき」を県内外へ発信していく上で、このような大変貴重な機会を設けていただいたことに対しまして、蓬原議長を初め、県議会の皆様に厚く御礼を申し上げます。

日本書紀編さん1300年を迎える3年後は、本県におきまして、記紀編さん1300年記念事業の集大成として、「山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ」をキャッチフレーズに、国民文化祭が開催されます。今後とも、このような機会を捉えつつ、本県ならではの魅力の発信に努めてまいります。

それでは、ただいま提案いたしました議案の

御説明に先立ち、2点ほど御報告をさせていただきます。

1点目は、国民体育大会宮崎県準備委員会の設立についてであります。

2巡目国体となる第81回国民体育大会の諸準備に万全を期すため、10月30日に宮崎県準備委員会を設立し、第1回総会を開催いたしました。県議会議員の皆様には、御多忙の中、本委員会の委員として御出席を賜り、深く感謝を申し上げます。

9年後の大会では、2万人を超える選手・監督を初め、数十万人の来県者が見込まれることから、国体の開催が、宮崎の神話や伝統文化、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を発信する絶好の機会であると同時に、県民一人一人がスポーツを通じた健康増進や生きがいくりに取り組み、豊かなスポーツ文化を享受できる社会づくりに寄与するものと考えております。

今後、総会で決定した基本方針であります「県民総参加型のおもてなしの心あふれる大会」を目指し、市町村や関係機関・団体と一体となって、大会の成功に向け全力で取り組んでまいりますので、皆様の御支援と御協力をお願い申し上げます。

2点目は、航空ネットワークの充実についてであります。

県では、県民の利便性向上や本県経済の活性化を目的に、航空ネットワークの充実に向けた取り組みを行っているところでありますが、本年度に入り、さまざまな動きが見られております。

まず、国内線につきましては、本県初となる成田線が12月から就航することとなりました。また、国際線につきましても、ソウル線が冬期

において昨年度を上回る週5便に増便されるほか、来年3月には台北線も週3便に増便されることとなりました。これらにより、県民の海外へのアクセス向上はもとより、首都圏や海外からの観光客の増加も大いに期待され、より一層の交流拡大が図られるものと考えております。

今後とも、航空会社への要望活動や、インバウンド・アウトバウンド双方の利用促進に取り組み、引き続き、県議会の皆様のご理解、御協力もいただきながら、航空ネットワークのさらなる充実を図ってまいりたいと考えております。

それでは、議案の概要について御説明申し上げます。

初めに、補正予算案についてであります。

補正額は、一般会計1億9,635万8,000円であります。この結果、一般会計歳入歳出予算規模は5,879億2,242万6,000円となります。

今回の補正予算による一般会計の歳入財源は、国庫支出金6,363万3,000円、繰入金1億1,672万5,000円、諸収入250万円、県債1,350万円であります。

以下、補正予算案に計上いたしました主な事業の概要について御説明します。

まず、「長距離フェリー再生連携推進事業」につきましては、農畜産物を初めとする県産品の消費地への輸送手段及び観光客の移動手段として重要な役割を担う、本県と関西地区を結ぶ長距離フェリー航路を長期的かつ安定的に維持するため、同航路の運航を新たに担う新会社に対し、地元経済界等と連携して出資を行うものであります。

次に、「「みやぎの空」航空ネットワーク活性化事業」につきましては、冬期に増便となるソウル線の安定化を図るとともに、新規路線

となる成田線の円滑な就航のため、運航する航空会社に対して支援を行うものであります。

次に、「医療施設近代化施設整備事業」につきましては、地域医療の確保を図るため、老朽化した民間の医療施設の再編・整備を支援するものであります。

次に、「「スポーツランドみやぎ」を生かしたまちづくり事業」につきましては、スポーツ観光に係るマーケティング調査を実施するとともに、本県におけるプロ野球キャンプの先駆けとなりました読売巨人軍キャンプの60周年記念イベントを支援し、「スポーツランドみやぎ」のさらなる展開を図るものであります。

最後に、「中山間地域所得向上支援事業」につきましては、中山間地域の農業者等の所得向上を図るため、鳥獣侵入防止柵の整備を支援するものであります。

それでは次に、予算以外の議案について御説明いたします。

議案第2号「宮崎県情報公開条例及び宮崎県個人情報保護条例の一部を改正する条例」は、個人情報の保護に関する法律等の一部改正に伴い、個人情報の定義の明確化等を行うため、関係規定の改正を行うものであります。

議案第3号「宮崎県における事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例」は、知事の権限に属する事務のうち、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等に基づく事務の一部について、取り扱いを希望する市町村に権限を移譲するための改正を行うものであります。

議案第4号「宮崎県国民健康保険保険給付費等交付金及び国民健康保険事業費納付金に関する条例」は、国民健康保険法の一部改正に伴い、平成30年度から国民健康保険の財政運営を

都道府県が担うことに関して、必要な事項を定める条例を制定するものであります。

議案第5号「宮崎県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、公営住宅法等の一部改正に伴い、収入の申告をすること等が困難な事情にある県営住宅の入居者に係る家賃の算定方法を定めるなど、関係規定の改正を行うものであります。

議案第6号から第8号までは、宮崎県防災拠点庁舎建設に係る主体工事、電気工事及び空調工事の請負契約の締結について、議案第9号及び第10号は、防災・安全社会資本整備交付金事業主要地方道高鍋高岡線本庄橋工区本庄橋上部工工事の請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により、議会の議決に付するものであります。

議案第11号から第24号までは、宮崎県男女共同参画センターなど100の施設の管理を行わせる指定管理者の指定について、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決に付するものであります。

議案第25号は、平成30年度の全国自治宝くじ及び西日本宝くじの本県発売金額を定めることについて、当せん金付証票法第4条第1項の規定により、議会の議決に付するものであります。

議案第26号は、教育委員会委員東秀一氏が平成29年12月23日をもって任期満了となりますので、その後任委員として松田聖氏を任命いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

議案第27号から第29号までは、収用委員会委員2名及び予備委員1名の任命についてであります。

議案第27号は、収用委員会委員梅田菜保子氏が平成29年12月27日をもって任期満了となりますので、その後任委員として同じく梅田菜保子氏を、議案第28号は、収用委員会委員沼田憲明氏が平成29年12月27日をもって任期満了となりますので、その後任委員として収用委員会予備委員高島俊一氏を、議案第29号は、収用委員会予備委員高島俊一氏の後任予備委員として岡田英治氏を任命いたしたく、土地収用法第52条第3項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、今回提案いたしました議案の概要について御説明いたしました。よろしく御審議のほどお願いいたします。〔降壇〕

○蓬原正三議長 知事の説明は終わりました。

あすからの日程をお知らせいたします。

あす28日から29日までは、議案調査のため、本会議を休会いたします。

次の本会議は、30日午前10時から、一般質問であります。

本日はこれで散会いたします。

午前10時14分散会